

『IBBY Honour List 2022』(IBBY 発行)

世界の 子ども の本展



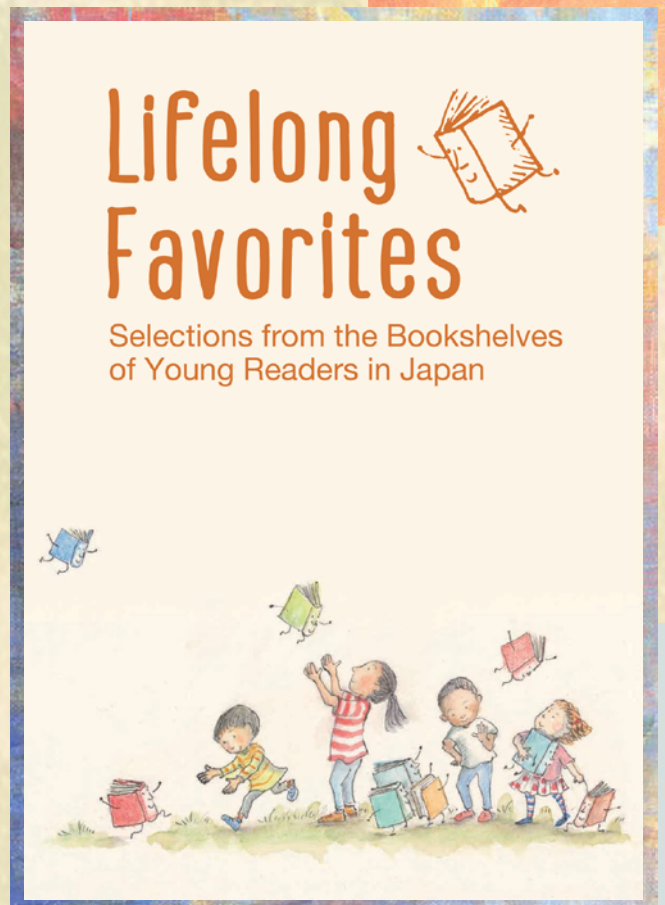
イラスト：見島なおみ

2024
2.20 火
→ 2.28 水

会場 国際交流基金本部オフィス
一階ロビー「けやき」

展示時間 午前 10 時～午後 6 時

休館日 土・日曜日、祝日



『翻訳推薦著作リスト児童書版』(2022 年国際交流基金発行)

主催 JAPAN FOUNDATION
国際交流基金



予約不要

入場無料

協力 JBBY

世界の子どもの本展

55 か国、49 言語、218 冊の 子どもの本が集まります！

「国際交流基金翻訳出版推薦著作リスト」児童書版に収録され
いろいろな言語に翻訳された日本の絵本とその外国語版、
2022 年 IBBY オナーリストに選ばれた世界各国の優れた児童書、
同じく 2022 年国際アンデルセン賞受賞者の作品、合わせて 200 点以上を展示します。
他の国の子どもたちはどんな本を読んで大きくなるのか、
日本の絵本はどのような形で海外で読まれているのか、
どうぞ手に取ってご覧ください。

国際交流基金 (The Japan Foundation / JF)

1972 年に設立された、
総合的に国際文化交流を実施する
日本の専門機関です。

IBBY と JBBY

1953 年にスイスで設立された国際児童図書評議会 (International Board on Books for Young People / IBBY) は、世界約 80 の国・地域が加盟し、各国で子どもの本の普及や読書推進活動を行っている非営利組織です。

一般社団法人日本国際児童図書評議会 (Japanese Board on Books for Young People / JBBY) は、1974 年の創設以来、IBBY 日本支部として、またそれを超えて、日本と海外の子どもたちを結ぶさまざまな活動を行っています。

IBBY オナーリスト

IBBY が 1956 年から隔年で発行している、世界中から選ばれた優れた児童書のリスト。今回展示するのは 2022 年のリストに載った本、53 の国・地域、47 言語の 163 点と、現在出版されている邦訳 14 点です。

国際アンデルセン賞

1963 年に IBBY が創設した世界初の国際児童書賞。隔年実施。

本展では、2022 年に受賞した、フランスの作家マリー＝オード・ミュライユと韓国の画家スージー・リーそれぞれの作品、計 16 点を紹介します。

「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」児童書版

海外での翻訳出版にお勧めの日本の本 100 冊を紹介する「国際交流基金翻訳推薦著作リスト」に、2022 年、JBBY の協力を得、児童書版 *Lifelong Favorites – Selections from the Bookshelves of Young Readers in Japan* (「日本の子どもたちの本棚から」) として、計 59 冊の子ども本を追加しました。
今回は、このうちの絵本 3 点と、その外国語訳版計 16 言語、22 点を展示します。



お問い合わせ

国際交流基金 文化事業部

〒160-0004

東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーセ

TEL 03-5369-6060

E-mail arts@jpf.go.jp

HP www.jpf.go.jp